

<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

扁桃摘出手術を受ける患者さまへ 2-1

患者氏名 ○ 様 病名： 症状： 繰り返す扁桃炎 主治医：○ 印 受け持ち看護師：

月日	1月0日	1月0日
項目	入院（手術前日）	手術前
達成目標	・ 安心して手術に臨むことが出来る	・ 安心して手術に臨むことが出来る
治療・薬剤（内服）	・ 日頃飲んでいる薬がありましたら確認をしますので看護師に渡して下さい ・ 持参の薬は中止と言われている薬のみ内服して下さい ・ 薬物治療について文書を用いて担当薬剤師が説明します	・ 指示された薬のみ内服して下さい ・ 当日内服 有・無（薬名 _____） ・ 9時から手術の方以外は、点滴の針を入れて点滴を始めます
活動・安静度	・ 制限はありません ・ 入浴またはシャワーに入って清潔にして下さい ・ マニキュア、ペディキュア（ジェルネイル、スカルプネイル）ははずして下さい	・ 点滴が始まりましたら、なるべく安静にして下さい ・ 洗面、歯磨きはいつもどおりにおこなって下さい ・ 髪が長い方は束ねて下さい ・ 男性は髭剃りをして下さい
食事	・ 昼から食事ができます、21時以降は食べられません ・ 特別な栄養管理の必要性（有・無） 栄養管理が必要な場合は、文書を用いて管理栄養士が説明します ・ 指定の飲み物のみ <u>手術当日 _____ 時まで</u> 飲むことが出来ます	・ 引き続き禁食です ・ 最後に飲んだ水分の量と時間を看護師に伝えて下さい
排泄	・ トイレには歩いて行くことが出来ます	・ トイレには歩いて行くことが出来ます
患者様およびご家族への説明	・ 外来通院中に手術の説明を受けてない方は医師からの説明があります ・ 承諾されました書類にご署名の上看護師に渡して下さい ・ 看護師から手術前後の流れについての説明があります ・ 麻酔医からの説明があります ＊ 血栓予防ハイソックスは病棟で準備しお渡しします	《手術室へ行く前に》 ・ 排尿、排便を済ませて下さい ・ 入れ歯、眼鏡、コンタクトレンズ、腕時計、指輪、ピアス、ネックレス、ヘアピン、ウィッグ（かつら）、湿布など体に身に付けているものはすべてはずして下さい ・ 貴重品は金庫に入れるかご家族に管理をお願いして下さい ・ 血栓予防のハイソックスを履きます ・ 手術室から連絡が入ったらご家族の方も一緒に手術室に歩いて行きます ・ ご家族には、院内で使用可能なPHSをお渡ししますので、病院内でお待ち下さい

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

扁桃摘出手術を受ける患者さまへ 2-2

患者氏名 ○ 様

月日	1月0日	1月1日	1月2日 ~ 1月5日	1月6日
項目	手術後	手術後1日目	2日目 ~ 5日目	6日目・退院日
達成目標	・出血や痛みがなく経過する	・出血や痛みがなく経過する ・歩行できる	・出血や痛みがなく経過する	・退院後の生活に不安なく退院できる
治療・薬剤 (内服)	・酸素マスク、点滴は引き続き行います ・足に血栓予防のマッサージ器をつけます	・午前中にマッサージ器をはずします ・点滴は術後1日目で終了します ・抗生剤の点滴が朝と夕方にあります ・処置室にて診察があります ・中止薬以外の薬は再開して下さい	・創部の状態を毎日診察します	《退院日の流れ》 ・朝、処置室で診察があります ・会計が終わりましたら 病棟カウンターへお寄り下さい ・看護師がリストバンドを外します
活動・安静 度	・手術後はベッド上安静です ・喉の手術をした方の呼吸がしにくく なるような上向きの体位は禁止です	・午前中に体を拭きます ・体を拭いた後に看護師と歩く練習を します	・歩けるようになりましたら、徐々 に活動範囲を広げましょう ・手術後3日目からシャワーに入れ ます	
食事	・食事は出来ません ・酸素吸入が終了したら水分がとれます	・朝より流動食が始まります	・3分粥食、5分粥食、全粥食に 1日ごとに変更します	・制限ありません
排泄	・手術後、酸素終了までは ベッド上にて尿器、便器を使用します ・酸素終了後、看護師付き添いで トイレに行くことができます	・歩行が問題なければ トイレに歩いて行くことができます	・制限ありません	・制限ありません
患者様およ び ご家族への 説明	・出血、浸出液は飲み込まずに出して下さい ・強い咳やうがいはしないで下さい ・手術後に痛みや吐き気があれば 我慢せずにお知らせ下さい	・喉の痛みや摂取状況に応じて食事形態を適宜変更できますので 医師、看護師にお知らせ下さい		《退院後の注意点》 ・出血、発熱がありましたら決められた日以 外でも受診をして下さい。 ・再出血予防のために、次回外来までは 激しい運動、喫煙、飲酒は避けて下さい。 また辛いものや柑橘類・固いもの・揚げ 物・炭酸飲料など、喉に負担がかかるよう な飲食は避けて下さい。 ・次回外来までシャワーのみにして下さい。



注1 場合によっては内容を変更することがあります。

No.080007 2026.3.16

リハビリテーション・退院支援が必要な場合は、文書を用いて説明します

年 月 日 患者氏名

(代理人の場合) 代理人名

(続柄)